

建築は重力から逃れる
ことができない。それ
ゆえ、そこから脱した
かに見える形態は、人々
に驚きや感動を与え、
空間は祝祭性を帯びる。
この建築のパウ（船の
先端部）を思わせるキャ
ンティレバーは、名実
ともに梅田のひとつの
顔となっている。

(中村 文紀)

建物名
HEPナビオ

■特集予告

- 5月号 / 変容する家族形態とあたら
しいライフスタイル
- 6月号 / 身近な省エネルギー
- 7月号 / 設計図が伝えるもの

編集委員会(平成17年度)

- 副会長 鶴田 潤
- 井上 豊 光一
- 中井 進 中塚 吉浩
- 永原 高
- 編集担当理事 難波 好浩
- 上原 正行 △肥嶋 洋一
- 岡田 幸之 向井 拓矢
- 久我 三郎 安田 拓矢
- 佐藤友美子 □設備分科会
- 設案 貞樹 正治
- 竹中 統一 △梶井 宏修
- 立成 良三 河津 康人
- 広原 盛明 河津 隆之
- 堀田 修二 近藤 国夫
- 特集小委員会 多賀 浩三
- 計画分科会 谷野 志重
- ★計画系 飯田 匡 榎井 貴廣
- 鈴木 克彦 村上 幸三郎
- 田中 直人 山下 修
- 高橋 和也 □施工材料分科会
- 注 武之 石原 卓也
- 紅谷 昇平 平田 茂良
- △松田奈緒子 △平野 剛
- 三宅 次郎 啓人
- 森 康郎 山崎 正友
- 守井 辰吉 □法令分科会
- 吉村 英祐 片岡 正和
- ★建築計画系 安部 新一 野村 彰
- 荒木 宏之 △溝上 省二
- 江副 敏史 宮本 佳典
- 奥村 朋孝 山口 一郎
- 菅野 忠司 山根 正利
- 神戶 嘉也 ■作品選小委員会
- 木多 彩子 赤木 隆
- 楠 彰士 石塚 なぎさ
- △小林 優子 居内 章夫
- 所 千夏 井上 雅祐
- 野田 隆史 池上 明
- 枇杷 健一 稲垣 和江
- 松森 織江 川上比奈子
- ★インテリア 阿部 泰浩 澤田 純一
- 加藤 力 戸川 勝之
- 神谷 浩司 榎野 文紀
- 黒柳 直樹 中村 淳司
- 高野 直樹 芳谷 晴彦
- △田中 浩介 増田 敬
- 戸井賢一郎 山田 俊紀
- ベリ一史子 ■監査委員小委員会
- 本山 仁 荒本 俊明
- 構造分科会 今井 成年
- 福田 竜也 大竹 賢次
- 大氏 正嗣 波多野 裕
- 木下 正隆 古畑 健一
- 白髪 誠一 前田 衛
- 田淵 勝道 ○渡邊 浩文
- 瀧野 敦夫

◎委員長 ○副委員長 △幹事

印刷 2006年3月25日
 発行 2006年4月1日
 発行人 社団法人日本建築協会
 発行所 社団法人日本建築協会
 大阪市中央区大手前1-7-31
 電話 06-6946-6981
 振替口座 00910-9-39975
 印刷所 青葉印刷株式会社
 (株)NPCコーポレーション
 定価 1200円(税込)

特集●	都市再生の本質～光と影のはざままで～	
[総論・都市の魅力]	秩序と混沌―「都市組織」と「都市住居」― ●布野修司	10
	都市という言葉のあらわすもの―2つの「金沢」で考えたこと―	
	●花田佳明	13
[各論・都市の光と影]	彷徨える都市―都市の美しさをめぐって― ●嘉名光市	16
	妄想は都市の底で濃縮していく ●春日武彦	18
	盛り場の美学―歩くこと自体を愉しみに、そして少しのいかがわしさを―	20
	●加藤政洋	
	土壌汚染と開発 ●横山勇一郎	22
	木密の魅力と課題 ●北條蓮英	23
	再生する都市―西淀川公害の経験を教訓に― ●鎗山善理子	25
	都市の未知なる「美しさ」 ●森田一弥	26
[リレーコラム・9]	都市へのおもい～編集委員にとっての「都市の光と影」～	28
会告	若き創造者たちへ―平成18年9月号「第53回青年技術者特集号」への おさそい。第7回「日本建築協会賞」の募集と応募用紙。第52回工 高生デザインコンクール	1
作品作風	小倉百人一首殿堂 時雨殿	4
研究の風景	京都大学大学院工学研究科 都市環境工学専攻 居住空間学講座 高田・神吉研究室	6
gallery	最低限で最大のコト(周野朱実) ●戸川勝之	8
法令コーナー	大阪府の建築物の環境配慮制度 ●木田正憲	32
設備の頁	町なかの土地利用と土壌汚染 ●矢部誠一	33
REPORT	終末医療施設(家)としての京町家復活 ●泉 紀世史+大坪欽彌+堀口利夫	35
設案貞雄外遊日記	パリからベルギーへ+ フランス古典主義建築に感嘆 ●監修:石田潤一郎	37
information	滋賀県立大学で教員公募。ワタリウム美術館の講演会。フォーラム「町の遺 産を生かす in 旧乾邸」。2006年こども環境学会関西大会。武庫川女子大 学で、「京焼の名工～永楽保全・和全～展」。「アメリカーホイットニー美術館 コレクションに見るアメリカの素顔」。「パリを愛した画家 西村 功展」―西 宮市大谷記念美術館―。自給自足展―セルフビルド魂万歳―。「書の国宝 墨蹟」展。2006京展―作品公募―。「村を繕く―池尻村の水・信仰―」	38
月間の動き	平成18年2月分	40
技術リポート	塗り替えもセラミックの時代「ファイン4Fセラミック」 ●荻島英二	41